

[参考資料]

農作業事故防止に向けた想定される事故内容及び対策

毎年、トラクター等機械からの転落等による死亡事故が発生しています。各作業等において、想定される事故内容に対応した対策が必要です。

作業等	場 所	想定される事故内容※	対 策
機械の整備及び点検	機械格納庫等	<ul style="list-style-type: none"> ・誤操作による機械への挟まれや巻き込まれ ・工具による負傷 	<ul style="list-style-type: none"> ○機械取扱説明書による適正なメンテナンス実施及びメーカー等への整備依頼 ・機械取扱説明書の熟読、分かりやすいところに保管 ・ジャッキアップ等安定した機械の設置確認 ・点検作業時は、スイッチを切って行う（エンジン停止確認）
始業前点検	自宅	—	<ul style="list-style-type: none"> ○健康、服装・保護具（ヘルメット等）、危険作業・箇所の点検確認 ・無理のない作業の段取り
ほ場と自宅の移動	一般道や農道	<ul style="list-style-type: none"> ・道路走行中、後方車両からの追突や崖からの転落等交通事故 ・機械操作中、路肩からの用水路への転倒及び機械の下敷きによる事故 ・軽トラックの荷台からの転落 	<ul style="list-style-type: none"> ○交通ルールの遵守（トラック荷台に人を乗せない等） ・道路走行できない機械は、トラック等で運搬 ・保護具（ヘルメット）の着用 ・低速車マークや安全フレームの装着、シートベルトの着用 ・目立ちやすい工夫（反射材等着用） ・草刈りによる路肩の整備（転落防止） ・農道の軟弱箇所等補強
ほ場への出入り	ほ場出入り口及び畦畔	<ul style="list-style-type: none"> ・機械操作中、用水路への転落及び機械の下敷き 	<ul style="list-style-type: none"> ○ほ場出入り口の安全確認 ・段差が大きな場合や不安定箇所に歩み板設置 ・ほ場侵入方向の確認（畦畔を乗り越える場合は、畦畔に対して車体が直角となるように行う）
農作業	ほ場内	<ul style="list-style-type: none"> ・機械への挟まれ、巻き込まれ ・機械からの転落及び機械への巻き込み ・障害物との衝突 	<ul style="list-style-type: none"> ○適正な機械操作の実施 ・作業機への詰まり等を除去する場合は、エンジンを停止し、作業部停止を確認 ・日常点検・始業前点検の励行 ・機械に巻き込まれない服装（タオルを首に掛けたり、腰に下げるのは厳禁）、ヘルメット等保護具の着用 ・機械の急発進・急停止を行わない ・歩行型耕耘機で後進する場合は、機械と柱等に体が挟まれないように周囲の状況に注意する。（格納庫、ハウスは要注意） ・周囲が見えにくい場合は、誘導者を置き、誘導に従う ・機械に子供を乗せない ・ゆとりある作業の実施と作業中の適度な休息 ・作業所内の整理整頓 ・転落防止対策の実施
	作業所内	<ul style="list-style-type: none"> ・稼働中の乾燥機等への接触による事故 ・荷物の移動中、2階からの転落 ・資材等の落下による下敷き 	
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・事故後の発見の遅れ ・台風、大雨・河川氾濫、雷等の自然災害による被害の発生 ・夏場の作業中の熱中症 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の連絡体制確認 ・家族等への行き先等事前伝達 ・複数人による作業の実施 ・天気予報を確認し、危険が想定される場合、作業を自粛し避難する。 ・体調のチェック、こまめな水分補給・休息
		<ul style="list-style-type: none"> ・事故発生後の補償が不十分 	<ul style="list-style-type: none"> ・万が一に備え、労働者災害補償保険や傷害共済等に加入

※ 想定される事故内容は、これまでの事故発生事例から引用